

環境省 関東地方環境事務所主催

谷津干潟保全事業 イベント

2013

10.27

日

小雨決行

[10:00▶15:00]

会場：

谷津干潟自然観察センター

どなたでも
自由にご参加いただけます!
事前申し込み不要

■国指定谷津鳥獣保護区保全事業とは

谷津干潟では、泥が徐々に流出し、一部で地盤高の低下、砂質化や貝殻の堆積、アオサの繁茂・腐敗などがみられ、砂泥質干潟の環境へ変化しつつあります。

関東地方環境事務所では、国指定谷津鳥獣保護区で渡り鳥（シギ・チドリ類）の渡来数が大幅に減少していることから、鳥類の生息環境と周辺住民の生活環境の改善を目的として、鳥獣の生息地の保護及び整備を図るための保全事業を平成22年度より実施しています。

※事業の詳しい内容はホームページにて順次公開しています。

谷津鳥獣保護区保全事業

検索

現地
見学

谷津干潟のアオサの
量はどれくらい？？

時間/13:30～14:30

(受付開始/13:00～)

受付・集合場所/

「現地見学」受付テント

※センター入口付近の総合案内テント隣

(対象:小学生以上) ※低学年:保護者同伴)

谷津干潟全体ではいったいどれくらい
の量のアオサがあると思いますか??

このイベントは、参加した皆さんと一緒に谷津干潟全体のアオサの量を調べるという試みです。

干潟とそこにすむ生き物などについて専門家が分かりやすく解説します。

長靴などの特別な準備は必要ありません。汚れてもよい服装でお気軽にご参加ください。



ブース
展示

パネル展示
アオサ実験展示

時間/10:00～15:00

(受付は必要ありません)

場所/

観察センター内特設ブース

※センター館内レクチャールームの隣

干潟でのアオサの役割や他の生き物への影響を調べる実験展示を行います。

オリジナル缶バッジ
プレゼント

アンケートへ協力して
いただいた参加者には、
オリジナル缶バッジを
プレゼントします!!



同日開催

会場: 谷津干潟自然観察センター

ラムサール条約登録20周年記念
平成25年度谷津干潟の日 第3弾

習志野市・谷津干潟の日実行委員会



「アオサについて考える集い」

主 催：関東地方環境事務所

共 催：習志野市、谷津干潟自然観察センター、千葉県

事務局：いであ株式会社

問合せ先 (担当: 生態解析部 川口・山西)

TEL:045-593-7603

mail:kwg20305@ideacon.co.jp